

三州式ハウス暖房機のメンテナンス方法

三州産業株式会社

平素は三州の暖房機をご利用いただき誠にありがとうございます。
 燃料が高騰している昨今、省エネ運転の為にもシーズン毎に必ずメンテナンスを行って下さい。
 又、ダクトの適正本数の確保を心掛けましょう。暖房機が発生した熱をスムーズにハウス内に行き渡らせることで非常に高い省エネ効果があります。

◆ダクトの適正本数（ダクトのサイズは折径で表示）

型式	親ダクト	サイズ別の子ダクト本数				上吹(エルボ)
		400	450・475	550	630	
100	475	—				—
110	400	—				2
150	630	6	4	—		3
200		8	6	—		4
300	900	10	8	6	4	6
400		14	10	8	6	8
500	1100	20	14	10	8	10
600		24	20	14	10	12
700		32	24	20	16	—
800						

◆メンテナンス方法

メンテナンスの箇所は主に次の3箇所があります。以下項目ごとに紹介します。

- I. 火炉の掃除
- II. オイルストレーナーの掃除
- III. ノズル交換及びディフューザーの掃除

※まずは掃除に取り掛かる前に電源を切り、燃料コックを閉めて下さい。

I. 火炉の掃除方法(重油に限る)

三州の暖房機は基本的に2通りの火炉の構造がありますので、事前に暖房機本体に記載された型式を確認して作業を行って下さい。

SK-○○○ E -○○	⇒	★パターン1に進んで下さい。
SK-150 F -○○		
SK-○○○ F -○○	⇒	★パターン2に進んで下さい。
SK-○○○ G -○○		
SK-○○○ K -○○		

★パターン1

手順1 煙突を外す。

手順2 前掃除口カバーを外す。

図.1

手順3 前掃除口蓋を外す。

図.2

手順4 後板カバーを外す。

手順5 後掃除口蓋を外す。

手順6 付属の掃除ブラシでバーナーの反対側から炎管1本ずつ突き通しススを掻き出す。

手順7 バーナー側に溜まったススを捨てる。

ススを取り除いたら逆の手順で元の状態に戻して下さい。その際下記にご注意ください。

※ 火炉のネジは均一な圧力で締め、最後に増締めして隙間が無いことを確認して下さい。

※ パッキンが傷んでいる場合は新品と取り替えて下さい。

図. 1

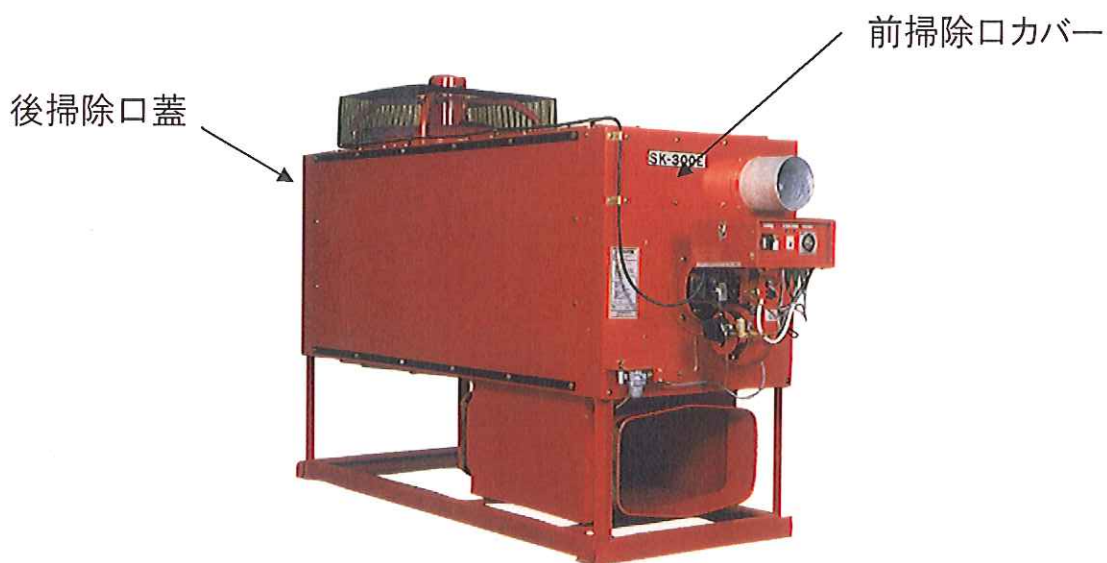
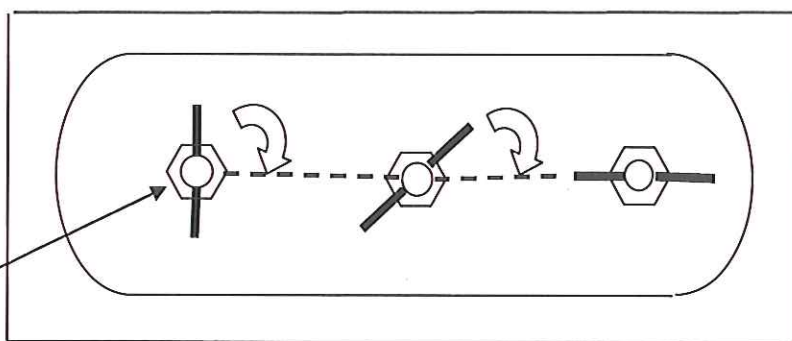


図.2 前掃除口カバーを外した内部の様子



付根のナットを充分緩めてから棒を水平方向まで回転させると蓋が外れます。

★パターン2

手順1 煙突を外す。

手順2 後板カバーを外す。

図.1

手順3 煙室蓋を外す。

図.2

手順4 スクリュープレートを引っ張り出す。

図.3

手順5 付属の掃除ブラシで炎管1本ずつ突き通しススを掻き出 図. 4

手順6 バーナー下の炉内掃除口からススを掻き出す。

ススを取り除いたら逆の手順で元の状態に戻して下さい。その際下記にご注意ください。

※ 火炉のネジは均一な圧力で締め、最後に増締めして隙間が無いことを確認して下さい。

※ パッキンが傷んでいる場合は新品と取り替えて下さい。

※ スクリュープレートが破損している場合も新品と交換して下さい。

図. 1



四隅のボルトを外す

図. 2



K型の場合はアイナットを外す(6箇所)
F、G型の場合ボルトを外す

図.3



図.3

スクリュープレートを引き出す

図.4



付属の掃除ブラシで灰を掻き出して下さい
(パッキンが切れている場合は交換して下さい)

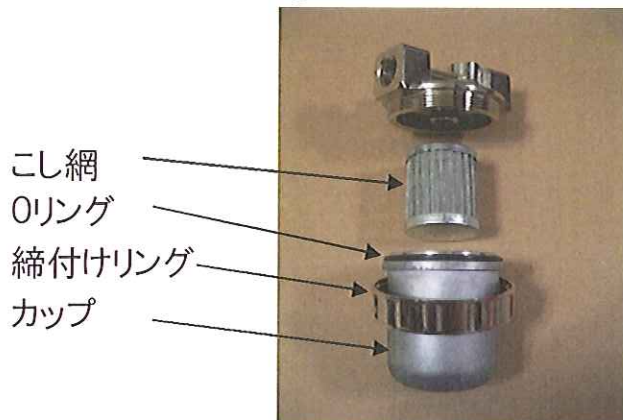
Ⅱ. ストレーナーの掃除方法

手順1 ストレーナー上部の締付けリングを緩めてカップを外して下さい。

手順2 中に網状のこし網がありますのでそれを引き抜いて下さい。

手順3 カップ及び網目に詰まった汚れを灯油や洗剤で取り除いて下さい。

※ 洗浄後は逆の手順で取り付けてください。その際カップリング上部のOリングをねじらない様気を付けて取り付けてください。万が一傷つけて油がにじむ様であれば新しいものと交換して下さい。終わった後のエア抜きも忘れずに行ってください。



Ⅲ. ノズル交換及びディフューザーの掃除方法

別表.1 ノズル規格表

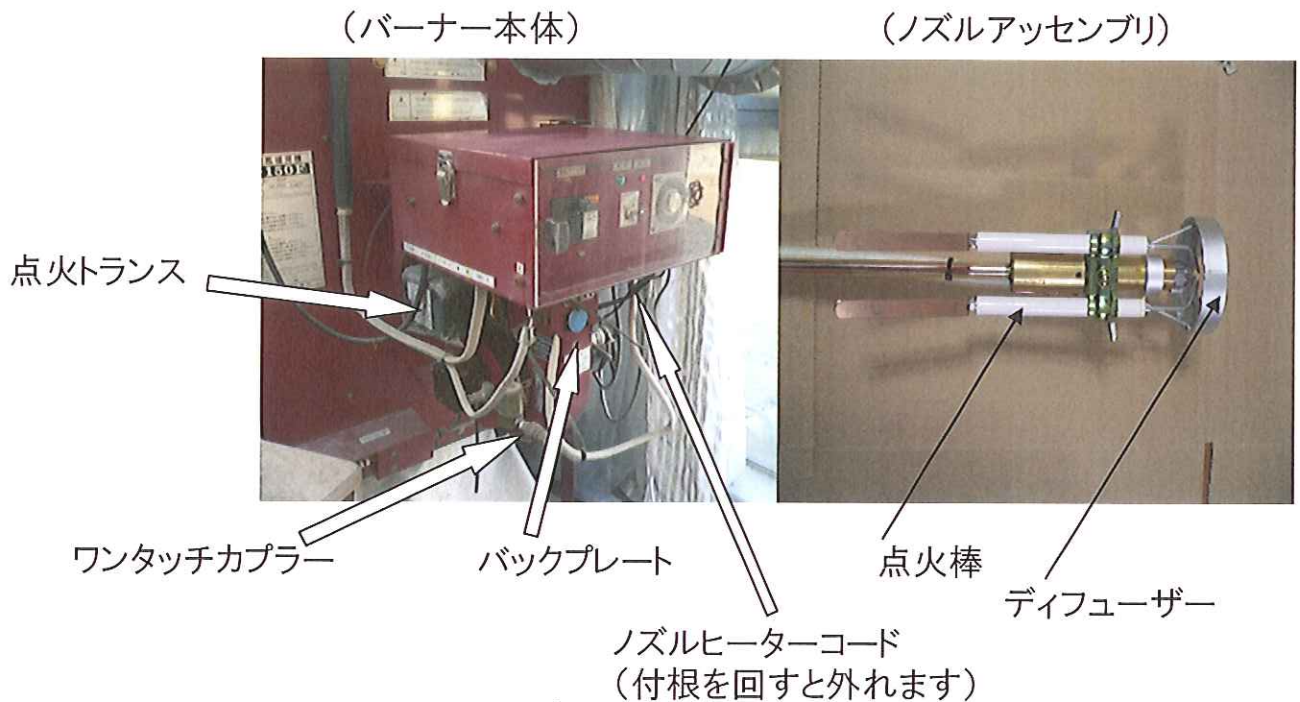
シリーズ	E		F		G		K	
	ガロン	度数	ガロン	度数	ガロン	度数	ガロン	度数
80	0.65	60°	—		—		—	
110	—		0.85	80°	—		0.85	80°
120	1.0		—		—		—	
150	1.1		1.1	60°	—		1.1	80°
200	1.5		1.35	80°	—		1.35	
300	2.0		2.0		—		2.0	
400	2.25	2.25	2.75		80°	2.75		
500	3.25	3.25	3.25			3.25		
600	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0			
700	—		—		—		5.0	
800	—		—		5.5	80°	5.5	

三州の暖房機は基本的に3通りのバーナーの構造がありますので、型式別に作業を行ってください。

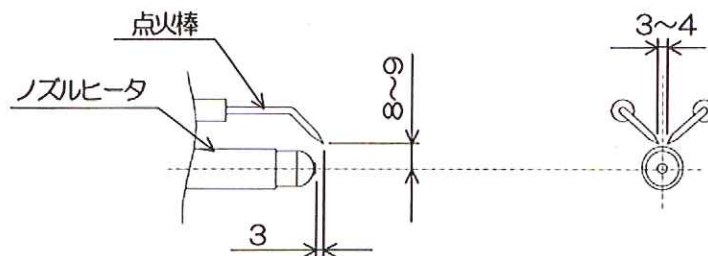
SK-〇〇〇 E -〇〇	⇒	▲パターン1に進んで下さい。
SK-150 F -〇〇		
SK-〇〇〇 F -〇〇	⇒	▲パターン2に進んで下さい。
SK-〇〇〇 G -〇〇		
SK-〇〇〇 K -〇〇	⇒	▲パターン3に進んで下さい。

▲パターン1

- 手順1 点火トランスのコードと開閉ヒンジ側のネジを外し大きく開く。
- 手順2 バックプレートを外す。
- 手順3 ノズルヒーターのコードを外す。
- 手順4 燃料銅パイプの固定ネジを緩める。
- 手順5 ワンタッチカプラーの接合を外してアッセンブリを引き出す。
(その際ケース内の溝にそって回転させながら引き出して下さい)
- 手順6 ディフューザーを外し、汚れを拭き取る
- 手順7 溝にスパナを差し込み固定してノズルを外す
- 手順8 別表1のノズル規格表に沿って新しいノズルと交換して下さい。



※ ノズルを外す際は間隔を狂わさないよう注意して下さい
もしずれた場合は下図の寸法に合わせて下さい。



ノズル回り寸法 (図89) 単位mm

▲パターン2

手順1 点火トランスの蓋カバーを外す。(4隅ビス止め)

手順2 バックプレート①を外す。

手順3 ノズルヒーター②のコードを外す。

手順4 高圧コードが通してある蓋を外す。 図2

手順5 銅パイプ③を外して図3のアッセンブリを引き出す。

手順6 溝にスパナを差し込み固定してノズルを外す 図4

(その際は電極棒の間隔が狂わないように慎重に行ってください)

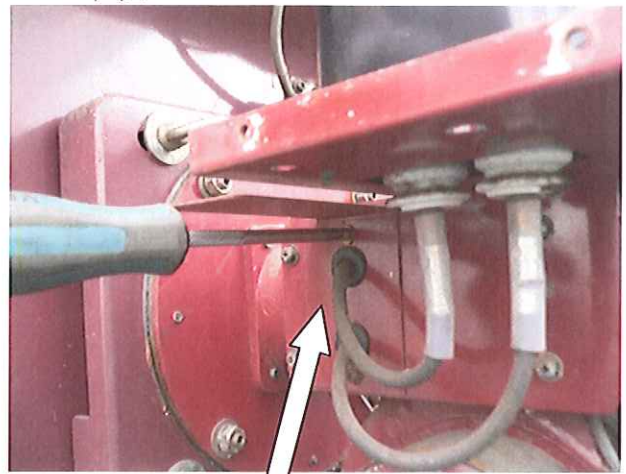
手順7 別表1のノズル規格表に沿って新しいノズルと交換して下さい。

図1



このビスを外す (2ヶ所) ①バックプレート ③銅パイプ ②ノズルヒーター

図2

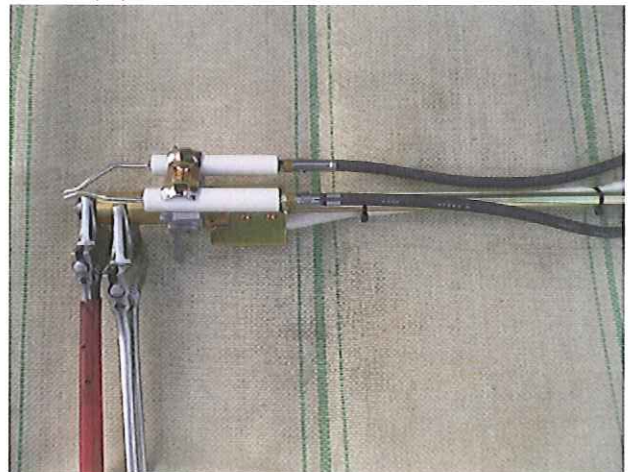


上下2箇所のビスを外し、カバーを取る
ノズルアッセンを引き出しながら高圧コード
を引き抜く。

図3



図4



▲パターン3

手順1 バーナーカバーを外す。(蝶ネジ3箇所)

手順2 ノズルヒーターの①コードを外して、②のネジを外し点火トランス取り付けベースを外す。

手順3 ③の燃料送油の銅パイプを外して④のネジを外しノズルアッセンブリを取り出す。図1

手順4 電極棒アッセンを外す。

手順5 ディフューザーを外し、汚れを拭き取る。

手順6 溝にスパナを差し込み固定してノズルを外す。

手順7 別表1のノズル規格表に沿って新しいノズルと交換して下さい。

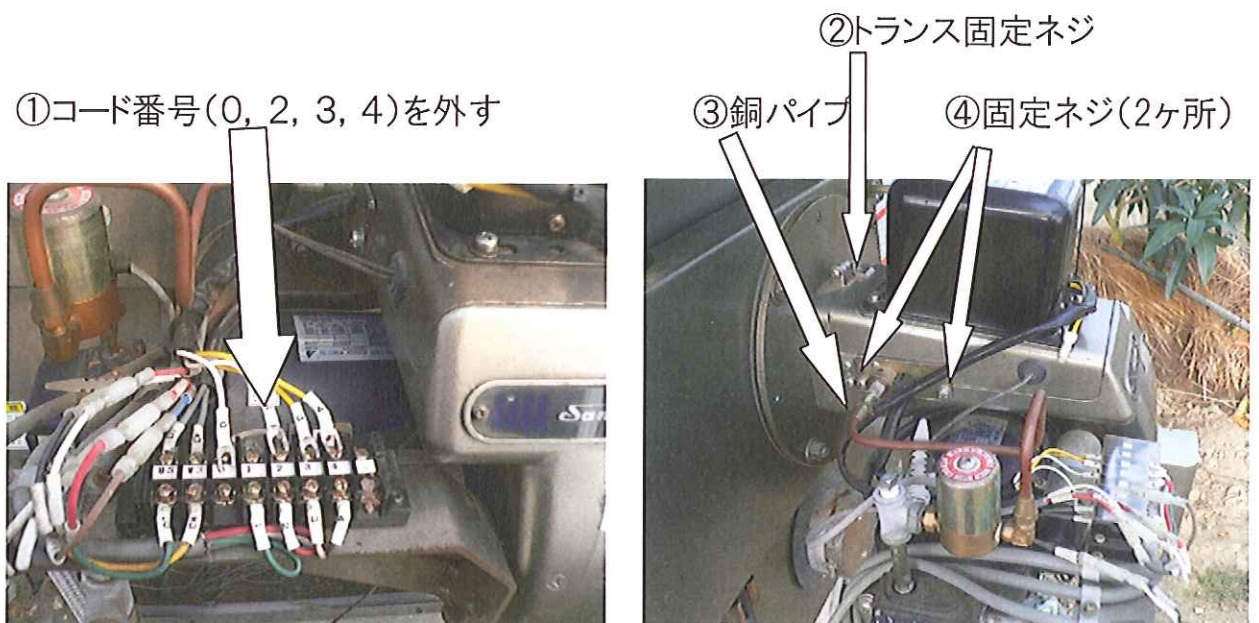
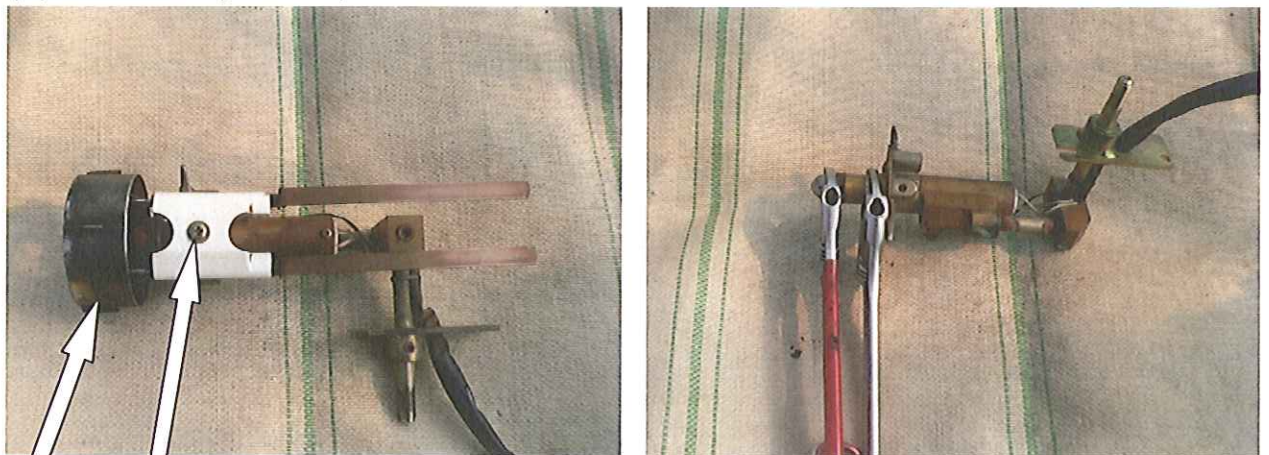


図1. ノズルアッセンブリ



このネジを外し電極棒アッセンを取る
ディフューザー(これの裏側の固定ネジを緩めディフューザーを外す)